

事業報告書

(平成27年10月1日から平成28年9月30日まで)

I 法人の概要

1. 設立年月日

昭和 62 年 5 月 29 日

2. 寄附行為に定める目的

本財団は、産業・経済の発展に貢献することが期待される科学技術に関する研究及び交流並びに教育の普及・啓発に対する助成を行うことにより、科学技術の向上・発展を図り、人類の平和と繁栄に貢献することを目的とする。

3. 寄附行為に定める事業内容

- ① 科学技術の振興に貢献する優れた研究に対する助成
- ② 科学技術の普及、振興に貢献する国際研究交流に対する助成
- ③ 科学技術の試験研究の交流の促進に対する助成
- ④ 科学教育の普及・啓発活動に対する助成
- ⑤ 科学技術の振興に関する注目すべき研究業績に対する褒賞
- ⑥ その他、本財団の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府

5. 主たる事務所の状況

主たる事務所：神奈川県川崎市中原区中丸子 1 5 0 番地 東京応化工業(株)本社内

6. 役員等に関する事項

(1) 理事・監事

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職等
理事長	藤嶋 昭	非常勤	東京理科大学 学長
理事	阿久津郁夫	非常勤	東京応化工業(株) 代表取締役社長
理事	井上 晴夫	非常勤	首都大学東京人工光合成研究センター センター長・特任教授
理事	逢坂 哲彌	非常勤	早稲田大学 研究院教授・総長室参与

理 事	沖村 憲樹	非常勤	国立研究開発法人科学技術振興機構 特別顧問
理 事	開発 宏一	非常勤	元 東京応化工業(株) 副社長
理 事	駒野 博司	非常勤	東京応化工業(株) 取締役
理 事	塚本 桓世	非常勤	東京理科大学 名誉顧問
理 事	本間 英夫	非常勤	関東学院大学 材料・表面工学研究所 所長 (特別栄誉教授)
監 事	小池 眞	非常勤	小池産業(株) 相談役
監 事	高木秀次郎	非常勤	(株)ニトー・フレンド 取締役

(2) 評議員

氏 名	現 職
石谷 炯	(公財)神奈川科学技術アカデミー 名誉顧問
岩科 季治	(公財)日本科学技術振興財団・科学技術館 理事
児玉柳太郎	(一財)新技術振興渡辺記念会 理事
佐藤 晴俊	東京応化工業(株) 取締役
種市 順昭	東京応化工業(株) 執行役員
中崎 龍雄	東邦化学工業(株) 代表取締役社長
西出 宏之	早稲田大学理工学術院 教授
橋本 和仁	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 理事長
平尾 公彦	国立研究開発法人 理化学研究所計算科学研究機構 機構長
平岡 陽一	(公財)川崎市看護師養成確保事業団 理事長
水木 國雄	東京応化工業(株) 取締役
渡邊 正義	横浜国立大学大学院 工学研究院 教授

7. 職員に関する事項

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数	勤 務
男 子	1名	0名	62歳7ヶ月	4.5年	常勤

8. 許認可に関する事項

なし

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 公益目的事業

平成28年9月期に係る助成及び表彰事業は、平成28年9月期事業計画書及び平成28

年修正収支予算書に基づき助成事業と表彰事業を計画通り実施。

① 助成事業

- イ) 「研究費の助成」(12 件、1200 万)
- ロ) 「国際交流助成」(9 件、 320 万)
- ハ) 「研究交流促進助成」(1 件、100 万)
- ニ) 「科学教育の普及・啓発助成」(小計 2,890 万)
 - ・科学教育の普及・啓発活動費支援 (48 団体、1320 万)
 - ・科学教育の普及・啓発をより促進することを目的に、助成対象者の活動成果をまとめた書籍の刊行及び増版支援 (5 団体、約 419 万)
 - ・科学教育の普及・啓発をより促進することを目的に、こどもたちがより良質な科学の本と出会える機会を増やすため公的施設 (小学校、児童クラブ等)へ科学推薦図書支援 (10 市町村、約 1,151 万)

② 表彰事業 「向井賞」の表彰を実施 (1 件、100 万)

2. 重要な契約に関する事項

該当なし

3. 理事会等に関する事項 (理事会、評議員会、選考委員会、運営会議)

① 理事会

開催年月日	議事事項
平成 27 年 11 月 10 日	第 16 回理事会 決議事項: (1) 平成 27 年 9 月期事業報告書案及び財務諸表案の承認に関する件 (当財団の基本財産「種別」と「数量」の承認の件も含む) (2) 第 30 回「研究費の助成」、第 38 回「国際交流助成」、第 30 回「研究交流促進助成」及び第 11 回「科学教育の普及・啓発助成」候補者推薦募集等に関する件 (3) 第 27 回「向井賞」候補者推薦募集に関する件 (4) 第 17 回「評議員会」開催に関する件 報告事項: (1) 推薦図書支援について (科学教育の普及・啓発助成事業) (2) 科学教育の普及・啓発活動や成果をまとめた書籍の発刊及び増刷支援について (科学教育の普及・啓発助成事業)
平成 27 年 12 月 2 日	第 17 回理事会 決議事項: なし 報告事項: (1) 定時評議員会 (第 16 回評議員会) での承認事項及び報告事項について報告

平成 28 年 3 月 7 日	<p>第 18 回理事会</p> <p>決議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第 30 回「研究費の助成」の承認に関する件 (2) 第 38 回「国際交流助成」の承認に関する件 (3) 第 11 回「科学教育の普及・啓発助成」の承認に関する件 (4) 第 30 回「研究交流促進助成」の承認に関する件 (5) 第 27 回「向井賞」候補者の承認に関する件 (6) 第 18 回「評議員会」開催に関する件 <p>報告事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 科学教育の普及・啓発助成の書籍刊行支援について (2) 科学教育の普及・啓発助成の図書寄贈の進捗について (3) 科学教育の普及・啓発助成事業の成果をまとめたヤングサイエンス選書シリーズの書籍在庫とセットケースの製作について (4) 財団設立 30 周年への対応について
平成 28 年 6 月 13 日	<p>決議の省略に基づくみなし決議に関する議事録</p> <p>理事会の決議があったものとみなされた事項の内容：</p> <p>議題 1：保有株式議決権行使の件</p>
平成 28 年 6 月 24 日	<p>決議の省略に基づくみなし決議に関する議事録</p> <p>理事会の決議があったものとみなされた事項の内容：</p> <p>議題 1：平成 28 年 9 月期修正収支予算書承認の件</p>
平成 28 年 9 月 6 日	<p>第 19 回理事会</p> <p>決議事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成 29 年 9 月期事業計画書案及び収支予算書案に関する件 (2) 定時評議員会（第 19 回評議員会）開催に関する件 <p>報告事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 活動成果をまとめた書籍刊行支援の状況報告（科学教育の普及・啓発助成事業） (2) 推薦図書支援の状況報告（科学教育の普及・啓発助成事業） (3) 30 年史編纂の状況報告

① 評議員会

開催年月日	議事事項
平成 27 年 12 月 2 日	<p>定時評議員会（第 16 回評議員会）</p> <p>決議事項：</p> <p>(1) 平成 27 年 9 月期事業報告書案及び財務諸表案の承認に関する件</p> <p>報告事項： 第 16 回理事会でのその他承認事項と報告事項</p> <p>(1) 当財団の基本財産「種別」と「数量」について</p> <p>(2) 第 30 回「研究費の助成」、第 38 回「国際交流助成」、第 30 回「研究交流促進助成」及び第 11 回「科学教育の普及・啓発助成」候補者推薦募集及び 27 回「向井賞」候補者推薦募集について</p> <p>(3) 第 17 回「評議員会」開催に関する件</p> <p>(4) 推薦図書支援について（科学教育の普及・啓発助成）</p> <p>(5) 科学教育の普及・啓発活動や成果をまとめた書籍の発刊及び増刷支援について（科学育の普及・啓発助成）</p>
平成 28 年 3 月 7 日	<p>第 17 回評議員会 決議事項： なし</p> <p>報告事項：第 18 回理事会で承認された議案及び報告事項について</p> <p>(1) 第 39 回選考委員会における第 30 回「研究費の助成」、第 38 回「国際交流助成」、第 11 回「科学教育の普及・啓発助成」、第 30 回「研究交流促進助成」及び第 27 回「向井賞」候補者選定結果概要について</p> <p>(2) 第 18 回「評議員会」開催に関する件</p> <p>(3) 科学教育の普及・啓発助成の書籍刊行支援について</p> <p>(4) 科学教育の普及・啓発助成の図書寄贈の進捗について</p> <p>(5) 科学教育の普及・啓発助成事業の成果をまとめたヤングサイエンス選書シリーズの書籍在庫とセットケースの製作について</p> <p>(6) 財団設立 30 周年への対応について</p>
平成 28 年 7 月 6 日	<p>決議の省略に基づくみなし決議に関する議事録</p> <p>評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容：</p> <p>議題 1：平成 28 年 9 月期修正収支予算書承認の件</p>

平成 28 年 9 月 6 日	<p>第 18 回評議員会</p> <p>決議事項：</p> <p>(1) 平成 29 年 9 月期事業計画書案及び収支予算書案に関する件</p> <p>報告事項：</p> <p>(1) 定時評議員会（第 19 回評議員会）開催に関する件</p> <p>(2) 活動成果をまとめた書籍刊行支援の状況報告（科学教育の普及・啓発助成事業）</p> <p>(3) 推薦図書支援の状況報告（科学教育の普及・啓発助成事業）</p> <p>(4) 30 年史編纂の状況報告</p>
-----------------	--

③ 選考委員会：

開催年月日	議事事項
平成 28 年 2 月 15 日	<p>第 39 回選考委員会</p> <p>報告事項：</p> <p>(1) 推薦募集経過に関する件</p> <p>決議事項：</p> <p>(1) 第 30 回「研究費の助成」対象者選定の件</p> <p>(2) 第 38 回「国際交流助成」対象者選定の件</p> <p>(3) 第 30 回「研究交流促進助成」対象者選定の件</p> <p>(4) 第 11 回「科学教育の普及・啓発助成」対象者選定の件</p> <p>(5) 第 27 回「向井賞」受賞者選定の件</p>

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移（単位：千円）

事業年度	28年9月期
前期繰越収支差額	4,136
当期収入合計	68,503
当期支出合計	62,838
当期収支差額	5,664
次期繰越収支差額	9,800
資産合計	3,497,567
負債合計	744
正味財産	3,496,822

Ⅲ 法人の課題と対策

当財団の運営は有価証券の配当金で賄っていることから、配当金の増減に臨機応変に対応できる事業の在り方（収支相償を達成する手法）を模索し、この課題を解消する手法として、当財団が重点課題として取り組んでいる「科学教育の普及・啓発助成事業」の実施規模を状況に応じて拡大や縮小ができる一過性支援の検討を行ってきた。これまでの検証の結果、科学教育の普及・啓発助成事業において活動費の支援を行っている団体の活動成果を広く他の団体等へ情報提供を行うことを目的にその成果をまとめた書籍を出版する書籍刊行支援や子どもたちがより多くの良質な科学の本に親しんでもらえることを目的とした公共施設等への推薦図書支援は、一過性の「科学教育の普及・啓発助成事業」として有効であることが確認された。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

Ⅴ 附属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に該当するものはない。

以上